

Onkyo/Pioneer ブランドの AV レシーバーがファームウェアアップデートで  
HDMI 2.1 規格の ALLM(自動低レイテンシーモード)に対応



TX-RZ840(B)

オンキョーホームエンターテイメント株式会社（所在地：大阪府東大阪市、代表取締役社長：大拙 宗徳）は、本日実施するファームウェアアップデートにより、昨年発売 Onkyo および Pioneer ブランドの AV レシーバーが HDMI 2.1 規格の ALLM(自動低レイテンシーモード)に対応したことをお知らせいたします。

ALLM は対応送出機器(ゲーム機器等)および対応受信機器(モニター、TV 等)と接続することで、各アプリケーションに最適なレイテンシーが自動的に受信機側で設定される機能です。ユーザーが手動でレイテンシーの切り替えを行う必要がなく、連続的なコンテンツの視聴やインタラクションが可能となります。例えば、映画やビデオを見たあとで、ゲームを行うような場合にわずらわしい操作をせずに最適なレイテンシーで視聴・ゲームを行うことができます。ALLM に対応した Xbox Series X などの機器も最適なモードでお楽しみいただけます。

当社機器では、ALLM 時に DSP によりリップシンクの最適化を行いますので、映像と音声のズレが最小限に調整された状態で各アプリケーションをお楽しみいただけます。リップシンクの調整は、マニュアルで行うこともできます。

【アップデート対象モデル】

■ Onkyoモデル

TX-RZ840  
TX-NR696

■ Pioneerモデル

VSX-LX304

●ファームウェアアップデートに関する情報

ファームウェアのアップデート方法は、ネットワーク経由のアップデート/USBメモリによるアップデートがあります。お客様の環境に応じて、いずれかの方法で行ってください。

[Onkyoブランド商品] <https://www.jp.onkyo.com/support/news/index.htm>

[Pioneerブランド商品] <https://jp.pioneer-audiovisual.com/support/>

オンライン相談:<https://www.jp.onkyo.com/audiovisual/cp/online/>

- \* 「Pioneer」及び「Pioneer ロゴ」は、パイオニア株式会社の商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- \* "Xbox"は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- \* その他文中の商品名、技術名、機能マークおよび会社名等は、当社や各社の商標または登録商標です。

※本件に関するお問い合わせ先※

パイオニア お客様相談窓口

商品に関するお問い合わせ、購入前のご相談などは、下記サポートサイトよりお問い合わせください。

<https://jp.pioneer-audiovisual.com/contact/>

オンキヨー お客様相談窓口

商品に関するお問い合わせ、購入前のご相談などは、下記サポートサイトよりお問い合わせください。

<https://www2.jp.onkyo.com/customer/inquiry.asp?id=1>

\* お問い合わせ先を掲載いただく場合は、お客様相談窓口のアドレスを掲載願います。